

21世紀の日本のかたち（129）

2022年の幕開け

ーオミクロン株の猛威、北京冬季五輪などー



戸沼 幸市

＜（一財）日本開発構想研究所 顧問＞

1. 新型コロナウイルス・オミクロン株の猛威

今年、2022年1月から2月一杯も、コロナ禍第6波、オミクロン株の猛威が世界を席卷しています。オミクロン株の急拡大は連日200～300万人のペースで進み、感染者は1月7日、3億人であったが、1ヶ月で1億人増、4億人になったと報告されております。

この2月末（2月26日）、世界のコロナ感染者は4億3300万人強、死者593万人強。日本においても、コロナ第6波、オミクロン株は大都市部でも地方でも一日数万人単位で感染者を増

大させている状況が続き、人々の生活を直撃し続けております。

2月26日現在、感染者489万9230人、死者2万3343人、全国的にまん延防止等重点措置が継続される状況にあります。保健所、病院、医療体制がフル稼働の状態が続いています。そして、イベントの制限、飲食店の営業自粛も続いています。

表1 世界の新型コロナウイルス感染者

国	感染者	死者
米国	7890万8751	94万7653
インド	4290万5844	51万3481
ブラジル	2867万9671	64万8496
フランス	2276万5934	13万8972
英国	1893万8546	16万1797
ロシア	1581万9594	34万2397
ドイツ	1462万6315	12万2634
トルコ	1391万3625	9万3805
イタリア	1269万3320	15万4206
スペイン	1097万7524	9万9410
インドネシア	545万7775	14万7586
フィリピン	365万8892	5万6224
韓国	283万1283	7895
シンガポール	67万9795	986
中国	14万7825	5133
日本	481万9151	2万3069
世界計	4億3302万4684 (+158万1461)	593万8231 (+9664)

感染者の多い10カ国と、日本と往來の多い国。米ジョンズ・ホプキンス大の集計から。カッコ内は前日比。日本の数字は集計方法が異なるため、1面・社会面と一致しない

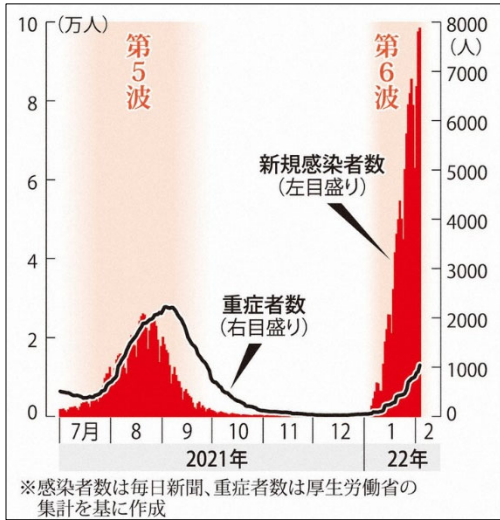
資料：朝日新聞 2022.2.27

表2 国内の新型コロナウイルス感染者

■新型コロナウイルス感染者（2月26日午後8時現在）				
国内の確認489万9230人（+7万2170）		死者2万3343人（+257）		
地域	感染者	死者	感染者	
北海道	168465 (+2468)	1744	京都	121269 (+1813)
青森	20519 (+476)	58	大阪	635918 (+10407)
岩手	10156 (+404)	59	兵庫	255035 (+4101)
宮城	39361 (+793)	139	奈良	53219 (+942)
秋田	9237 (+234)	32	和歌山	22044 (+273)
山形	11280 (+208)	65	鳥取	6477 (+155)
福島	23657 (+377)	184	島根	6179 (+70)
茨城	70508 (+1202)	282	岡山	47611 (+700)
栃木	44406 (+917)	178	広島	73057 (+804)
群馬	50718 (+711)	245	山口	20588 (+241)
埼玉	304806 (+4546)	1167	徳島	10300 (+361)
千葉	261945 (+3258)	1311	香川	17897 (+465)
東京	974235 (+11562)	3593	愛媛	16416 (+227)
神奈川	439451 (+5742)	1680	高知	11670 (+189)
新潟	28725 (+495)	68	福岡	227764 (+3394)
富山	16918 (+596)	62	佐賀	22587 (+384)
石川	23750 (+470)	163	長崎	25405 (+368)
福山	12006 (+285)	39	熊本	47720 (+635)
山梨	16544 (+299)	44	大分	23157 (+360)
長野	30394 (+338)	142	宮崎	18134 (+222)
岐阜	51317 (+806)	270	鹿児島	30352 (+497)
静岡	86656 (+1604)	329	沖縄	98659 (+854)
愛知	313043 (+5179)	1599	その他(空港検疫など)	1万1505人(+57)
三重	39936 (+734)	235	死者8人	
滋賀	47511 (+947)	134		
入院・療養中	73万9522人(-2万3537)	うち重症	1507人(+4)	
退院・療養解除	403万8333人(+9万1649)	(26日午前0時現在)		
総数 489万9230人（+7万2170） 死者 2万3343人（+257）				
感染者数は「疑似症患者(みなし陽性者)」を含む。自治体による過去の修正内容も反映。網掛けは「まん延防止等重点措置」。カッコ内は前日との比較。都道府県と厚労省の発表は一部重複。再陽性は延べ人数で計上。総数はダイヤモンド・プリンセス乗船者を含む				
■ワクチン接種（25日、政府の発表から）				
	1回目	2回目	3回目	
総接種数 (接種率)	1億167万2246 (80.3%)	1億17万8635 (79.1%)	2196万9938 (17.3%)	

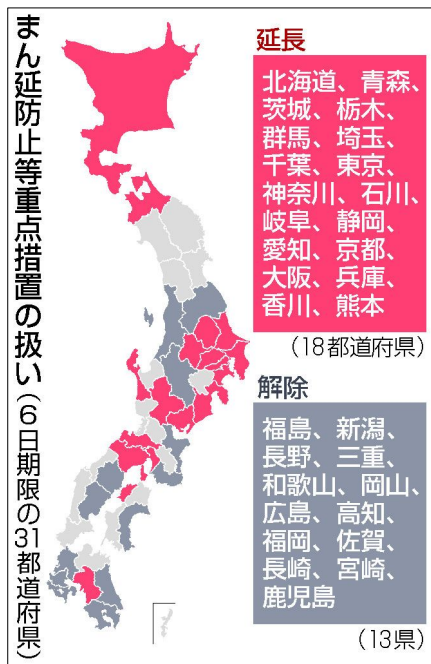
資料：朝日新聞 2022.2.27

図1 国内の新規感染者数と重症者数の推移



資料：毎日新聞 2022.3.3

図2 まん延防止等重点措置の扱い



資料：時事ドットコムニュース 2022.3.3

- 3月21日まで延長、18都道府県：北海道、青森、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、石川、岐阜、静岡、愛知、京都、大阪、兵庫、香川、熊本
- 3月6日で解除、13県：福島、新潟、長野、三重、和歌山、岡山、広島、高知、福岡、佐賀、長崎、宮崎、鹿児島

ようやく3回目のワクチン接種が始まりました。3月、“お花見”のシーズンには、コロナ禍の大波が収まる方向に入ってほしいと願う昨今です。

2. 北京冬季五輪

2月4日、地球・世界中が第6波の新型コロナウイルス感染が続いている最中、第24回冬季五輪・オリンピックゲームが、米国、英国など外交的ボイコットの中、中国北京で開催されました。

2月4日の夜、コロナ対応の厳戒下の五輪開幕の「鳥の巣—北京市・国家体育館」での様子がテレビで大きく映し出されました。参加選手は92の国と地域から2,877人、日本選手団262人、この開幕式には日本選手13人が日の丸の旗を大きく掲げて賑やかに入場しておりました。7競技109種目の競技の幕開けです。

写真1 北京冬季五輪が開幕し、国家体育場から打ち上げられた花火



資料：朝日新聞2022.2.5

日本選手の活躍

北京冬季オリンピックは、17日間に渡って開催されました。私などもコロナ第6波の中、家に籠もることが多く、テレビで映し出される北京五輪での日本選手の活躍ぶりに身を乗り出して応援しておりました。

カーリング女子“銀”

カーリング競技は五輪の他のゲームと一味違って、日常生活空間での床掃除を連想させ、親しみを感じさせます。日本、ロコ・ソラーレの出場したカーリング女子は、スウェーデン、英国、スイスと共に準決勝に臨み、この場面でスイスに勝ち、英国と決勝戦を戦い、惜しくも敗れて“銀”となりました。今一步、少し残念さが残ります。

北海道弁丸出しの「そだね！」には、同じ北海道育ちの私には親しみを感じて毎回を見ておりました。ロコ・ソラーレの拠点、北見市常呂町は北海道の北東部、北見山地にあり、冬にはオホーツク海からの風が吹きます。ここに生まれたロコ・ソラーレが世界のオリンピックの舞台に駆け上がって、平昌大会での銅に続いて、北京の銀とは快挙に違いありません。

写真2 カーリング女子で銀メダルを獲得し、笑顔でポーズをとる鈴木夕湖、吉田知那美、吉田夕梨花、藤沢五月、石崎琴美



資料：産経新聞 2022.2.21

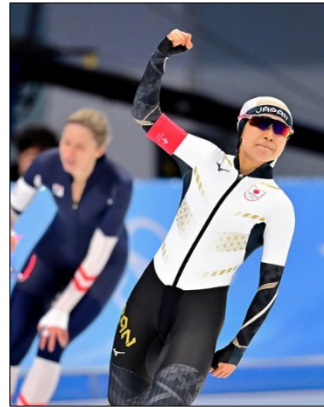
スピードスケート高木美帆のドラマ“金、銀(4)”

北京、国家スピードスケート館で行われた女子スピードスケートにおいて、高木美帆選手は、5種目のレースに参戦し、抜群の戦いを

見せてくれました。1,500m、500m、団体追い抜き銀、最終日1,000mは1分13秒9の五輪新記録で優勝(金)。スピードスケート女子団体追い抜き、カナダチームとの戦いで、美帆の姉、菜那選手がゴール直前で転倒した場面では、私なども「あっ！」と思わず叫びました。

「やりきれた達成感はある。三つの銀メダルは、気持ちはどれも違って、感情の起伏が大きかった。その中で、最後、金メダル以上に自分の渾身のレースを出来たことが一番うれしかった。」頂点に立った競技者の心情が伝わってきます。

写真3 女子500メートルを滑り終え、ガッツポーズをする高木美帆



資料：朝日新聞 2022.2.14

ジャンプ男子個人ノーマルヒル、小林陵侑“金”

北京冬季五輪、幕開け早々、2月6日、ジャンプ・ノーマルヒルで、1回目104.5m、2回目99.5mの大ジャンプで見事優勝を決めました。小林選手は2月12日のジャンプ・ラージヒルでは、1回目、ヒルサイズを超える大ジャンプ、142mを飛び、“銀”をも得ています。空に向かって踏み切り、見事な空中姿勢、100m越えのテレマークの着地に思わず手を叩きました。

小林選手は従来の名ジャンパー葛西紀明氏とは師弟関係にあって、そのトレーニングの

成果が“金”を生んだとこの日の報道が伝えています。

スノーボード男子ハーフパイプ、平野歩夢選手“金”

2月11日、スノーボード男子ハーフパイプで、平野選手が雲頂スキー公園で大技「トリプルコーク1440」を成功させ、見事“金”を決めました。空中に飛んで、板ごと何度も回転するなど、びっくりさせられます。最近のスキー競技は遊び感覚が強くなっているようにも感じます。

フィギュアスケート男子シングル

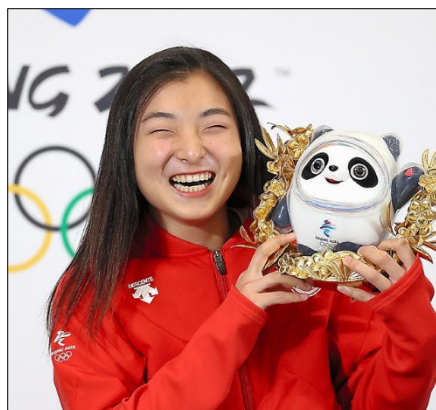
ネイサン・チェン(米)“金”、鍵山優真“銀”、宇野昌磨“銅”、羽生結弦4位。

フィギュアスケート男子は、第一人者羽生結弦を擁する日本勢にメダルの期待が高く、初めての4回転半の技に注目が集まりました。結果は4回転半に挑んだ羽生選手が転倒し4位に後退し、ネイサン・チェンが次々と4回転を決めて“金”となりました。18歳の高校生、鍵山優真“銀”、宇野昌磨“銅”、選手達の音楽に合わせての軽やかな演技は、スケート競技の華ともいえ、テレビで見る私どもを少なからず楽しませてくれたのでした。

フィギュアスケート女子、坂本花織“銅”

スケート競技の華、フィギュアスケート女子の舞台で、ROC、アンナ・シェルバコワ(金)、ROC、アレクサンドラ・トゥルソワ(銀)に続いて、坂本花織選手が堂々の3位(銅)でした。

写真4 会見後の写真撮影に臨む坂本花織



資料：朝日新聞 2022.2.19

ノルディック複合個人ラージヒル、渡部暁斗“銅”

3大会連続のメダルでした。

ノルディック複合団体“銅”

渡部善斗、永井秀昭、渡部暁斗、山本涼太

写真5 個人で3大会連続、団体でもメダルを獲得した渡部暁斗



資料：産経新聞 2022.2.18

フィギュアスケート団体“銅”

鍵山優真、宇野昌磨、坂本花織、樋口新葉、三浦璃来、木原龍一、小松原美里、小松原尊

フリースタイルスキー・男子モーグル 堀島行真 “銅”

写真6 男子モーグル 銅 堀島行真



資料：NHK 2022.2.6

スノーボード女子ビッグエア 村瀬心柊 “銅”

冬季五輪では日本女子最年少の表彰台、現在高校2年生（13才）

写真7 女子ビッグエア決勝、村瀬心柊の2回目

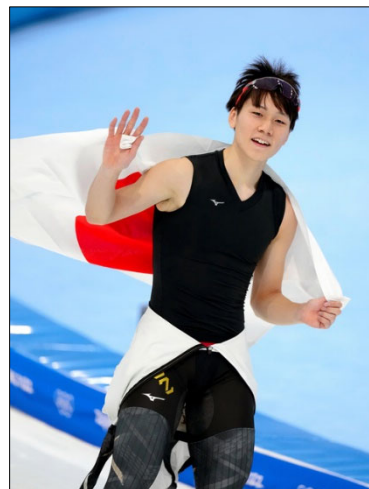


資料：朝日新聞 2022.2.16

スピードスケート500m 森繁航 “銅”

2月12日のスピードスケート500mで、北海道別海町育ちの森繁航（21歳）選手が、3大会ぶりに見事3位に入り“銅”メダルを手にしました。

写真8 男子500メートルで銅メダルを獲得し、日の丸を手に場内を回る森重航



資料：朝日新聞 2022.2.12

表3 北京冬季五輪 日本の獲得メダル

北京冬季五輪 日本の獲得メダル	メダル	種目		選手	
		種目	種目	選手	選手
※フィギュアスケート団体は暫定	金	ノルディックスキー・ジャンプ	男子個人ノーマルヒル	小林 陵侑	
	銀	スノーボード	男子ハーフパイプ	平野 歩夢	
		スピードスケート	女子1000m	高木 美帆	
		ノルディックスキー・ジャンプ	男子個人ラージヒル	小林 陵侑	
	銅	スピードスケート	女子500m	高木 美帆	
		スピードスケート	女子1500m	高木 美帆	
		フィギュアスケート	女子団体追い抜き	日 本	
		カーリング	男子	鍵山 優真	
		カーリング	女子	日 本 (ロコ・ソラーレ)	
		銅	ノルディックスキー複合	男子個人ラージヒル	渡部 暁斗
ノルディックスキー複合			男子団体	日 本	
フリースタイルスキー			男子モーグル	堀島 行真	
スノーボード			女子ハーフパイプ	富田 せな	
スノーボード			女子ビッグエア	村瀬 心柊	
スピードスケート	男子500m		森重 航		
フィギュアスケート	男子	宇野 昌磨			
フィギュアスケート	女子	坂本 花織			
フィギュアスケート	団体	日 本			

資料：産経新聞 2022.2.21

表4 主要国などのメダル数

国	2018年平昌大会			22年北京大会					
	金	銀	銅	順位	金	銀	銅	順位	変動
ノルウェー	14	14	11	①	16	8	13	①	(←)
ドイツ	14	10	7	②	12	10	5	②	(←)
中国	1	6	2	⑩	9	4	2	③	(↑)
米国	9	8	6	④	8	10	7	④	(←)
スウェーデン	7	6	1	⑥	8	5	5	⑤	(↑)
ROC	2	6	9	⑬	6	12	14	⑨	(↑)
日本	4	5	4	⑪	3	6	9	⑫	(↓)
韓国	5	8	4	⑦	2	5	2	⑭	(↓)

※メダル数は大会閉幕時点。順位はメダル数に基づき、ROCはロシアオリンピック委員会委員会のフィギュアスケート団体のメダルを含む。平昌大会はOAR、ロシアからの五輪選手での参加。

資料：産経新聞 2022.2.21

2022年2月4日開幕の北京冬季五輪は、7競技109種目、91の国と地域から、選手2,877人が参加して、2月20日無事幕を閉じました。

写真9 閉会式会場に浮かび上がった 次回冬季五輪開催国イタリア



資料：読売新聞 2022.2.21

写真10 閉会式で消えた聖火



資料：時事通信 2022.2.20

第6波のコロナ禍の中、中国政府の徹底したコロナ対策は、競技会場を北京市の一角の狭い空間に限定し、関係者以外の一般参加者の入場を厳しく禁じておりました。五輪本来の市民と選手の熱い交流の場はなく、この点で非人間的な大会となりました。

また、北京冬季五輪は気候変動も改めて感じさせました。スキー滑降や大回転は、人工雪を撒いての競技となり、“自然”を舞台としての冬季オリンピックは遠くになって行くようです。世界的な新型コロナウイルス感染拡大の中、私どもは今回の無観客の北京冬季五輪をもっぱらテレビでの観戦でした。この状態

では平和の祭典、五輪の理念—友情、共生、平和が四角いテレビの中に閉じ込められてしまった感が残ります。

3. インドネシア首都移転計画

今年1月18日、インドネシア国会は、ジャカルタにある首都機能をカリマンタン島の東海岸に移転する計画を発表しました。

現首都ジャカルタはオランダ支配時代から続く国の中心で、1947年8月のインドネシア独立に合わせて首都となりました。現在の人口は、約1,000万人、過密化、交通渋滞、地盤沈下などの問題を抱えております。

発表された新首都は、「ヌサンタラ（群島の意味）」と命名され、面積256,000ha、人口、公務員50万人であり、100万人規模の都市が想定され、2045年の移転完了を目指すとしております。

インドネシアは1万7千余の島々からなる群島国家。

面積1,919千km²、人口27,352万人（2020年）、GNP 1,119,191百万ドル（2019年）

図3 新首都「ヌサンタラ」



資料：読売新聞 2022.1.20

4. 訃報

海部俊樹氏 (91歳)

今年1月9日、元首相海部俊樹さん死去の報がありました。首相在任中(1989年8月～91年11月)の事件として、ペルシャ湾岸戦争がありました。この戦争に絡んで、海部首相はブッシュ大統領からの日本自衛隊要請を拒み、代わりに多国籍軍に130億ドルの資金提供で切り抜け、停戦後、海上自衛隊の掃海艇派遣で対応しました。

昭和一桁生まれの海部さんについては、早大雄弁会で鍛えた演説とともに、ハト派としての懸命な振る舞いが印象に残ります。

石原慎太郎さん (89歳)

今年2月1日、石原慎太郎さん死去の報が伝えられました。昭和ヒト桁の星がまた一つ逝ったという感慨を持ちます。

「太陽の季節」、私と同時代の一橋大学の学生が、1955年に発表した生々しい性描写の小説に引き込まれ、鮮烈な印象を受けたことを思い出します。

石原さんの都知事時代(1990～2012年)に、東京都の行政区域に在った米軍横田基地の利用変更の議論があり、このことに関して、石原知事に呼ばれて話したことがありました。横田基地の都側の利用に合わせて羽田空港の国際化を進言したことを思い出します。

東京都石原知事の業績として、ディーゼル車の規制、五輪招致活動等、東京マラソン、新銀行東京の設立などが挙げられます。尖閣諸島を都として購入することを打ち出し、後追いで国が購入することになりました。

日本の首都東京のプライドを示すという都政運営でした。

2012年東京都知事を辞任、衆議員東京ブロックで当選、2014年落選。

晩年の石原氏の発言は、中国や韓国などに対する差別的発言が続き、負の遺産となり残念なことでした。

2021.02.28